

平成26年度事業報告(福祉課)

- | | | |
|-----|--------------------------|---------------------------|
| 1. | 地域福祉活動計画推進事業 | 自主事業 |
| 2. | 住民福祉事業(P-UP教室事業) | 自主事業 |
| 3. | ふれあいのまちづくり事業 | 補助事業 |
| 4. | 介護保険事業 | 介護事業 |
| 5. | 障害者自立支援事業 | 介護事業 |
| 6. | 指定介護予防支援事業 | 受託事業 |
| 7. | 地域包括支援センターランチ運営事業 | 受託事業 |
| 8. | 障害者移動支援事業 | 受託事業 |
| 9. | 高齢者生活管理指導員派遣事業 | 受託事業 |
| 10. | 筋力トレーニング事業 | 受託事業 |
| 11. | 健康づくりサポート事業 | 受託事業 |
| 12. | 障害者地域生活支援事業 | 受託事業 |
| 13. | 通所型介護予防普及啓発事業(いきいき健康クラブ) | 受託事業 |
| 14. | 通所型介護予防普及啓発事業(外出支援サービス) | 受託事業 |
| 15. | 地域ミニデイ推進事業(ふれあい・いきいきサロン) | 受託事業 |
| 16. | 共同募金配分金事業 | 共同募金事業 |
| 17. | 住民福祉ボランティアのつどい | 共同募金配分金事業
ふれあいのまちづくり事業 |
| 18. | その他自主事業 | 自主事業 |

1. 地域福祉活動計画推進事業

平成25年度に、朝倉市地域福祉活動計画(継続版)を策定しました。実施期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間としています。平成26年度は、市内14地区社会福祉協議会それぞれの地域福祉活動計画(継続版)に基づき推進しました。

2. 住民福祉事業(P-UP教室事業)

(参考資料 P1~P2)

朝倉市内在住の64歳以下を対象として、トレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、疾病の予防やメタボリックシンドロームの改善等、健康で活動的な生活を営むことを目的として実施しました。

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
利用者(実数)	330名	276名	54名	120%
利用者(延数)	2,029名	1,600名	429名	127%

3. ふれあいのまちづくり事業

高齢者、障がい児及び障がい者等の保健福祉の増進と市民の地域福祉活動の推進を図るために、地区社協が主体となって実施する小地域ネットワーク事業、ほのぼの配食・会食事業、及びボランティア育成事業への支援、住民福祉ボランティアのつどいや各種相談事業を開催しました。

4. 介護保険事業

(参考資料 P3)

要介護状態にある高齢者・要支援状態(予防)にある高齢者が、可能な限り在宅で、有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、各個人の要介護度と心身の状況に応じた家事援助・身体介護のサービスを提供しました。

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
居宅介護支援事業	10,537,080	12,104,900	△1,567,820	87%
訪問介護事業	12,485,540	11,546,120	939,420	108%
介護保険事業計	23,022,620	23,651,020	△628,400	97%

5. 障害者自立支援事業

(参考資料 P4)

障害者総合支援法に基づき、ホームヘルパーが自宅を訪問して、入浴、洗濯、食事の調理及び掃除等の家事や生活に関する相談及び助言に関する支援を行いました。

利用回数	・・・	403回	(34回・月平均)
利用者数	・・・	46名	(4名・月平均)
利用時間	・・・	434時間	(36時間・月平均)

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
利用回数	403回	309回	94回	130%
利用者数(延数)	46名	45名	1名	102%
利用時間	434時間	420時間	14時間	103%

6. 指定介護予防支援事業

朝倉市地域包括支援センターからの利用者の予防給付ケアマネジメントの作成依頼を受けて業務を実施しました。

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
利用者(要支援1)	21名	10名	11名	210%
利用者(要支援2)	36名	12名	24名	300%
利用者数(延数)	57名	22名	35名	259%

7. 地域包括支援センターブランチ運営事業

(参考資料 P5)

在宅の要介護高齢者若しくは要介護となるおそれのある高齢者又はその家族等に対し、在宅介護者等に関する総合的な相談に応じるとともに、介護等に関するニーズに対応した各種サービスが総合的に受けられるように関係機関と連絡調整を行いました。

相談件数 …… 1,051件 (月平均 88件)

高齢者の実態把握件数 …… 302件 (月平均 25件)

	平成26年度	平成25年度	増減	対比
相談件数	1,051件	1,232件	△181件	85%
実態把握件数	302件	300件	2件	101%

8. 障害者移動支援事業

(参考資料 P6)

外出が困難な重度の視覚障がい者、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加を目的として外出の際の移動支援事業を実施しました。

利用回数 …… 32回 (月平均 3回)

利用者数 …… 26名 (月平均 2名)

利用時間 …… 160時間 (月平均 13時間)

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
利用回数	32回	36回	△4回	89%
利用者数(延数)	26名	25名	1名	104%
利用時間	160時間	124時間	36時間	129%

9. 高齢者生活管理指導員派遣事業

(参考資料 P7)

在宅の一人暮らし高齢者家庭などに対し、日常生活上の援助を行うことによって要介護状態への進行を防止することを目的として実施しました。

派遣回数 …… 114回 (月平均 10回)

利用者数 …… 26名 (月平均 2名)

利用時間 …… 104時間 (月平均 9時間)

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
派遣回数	114回	125回	△11回	91%
利用者数	26名	28名	△2名	93%
利用時間	104時間	114時間	△10時間	91%

10. 筋力トレーニング事業

(参考資料 P8～P11)

高齢者(65歳以上)の方を対象に、トレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持及び向上を図り、3か月間(計24回)実施し、介護予防・健康支援を目的として実施しました。

毎週火曜日と金曜日(週2回) 3か月間で24回の事業(1クール)として実施。

登録者数 …… 47名 (12名/1クール平均)

年間利用者 …… 873名 (延利用者数)

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
登録者数	47名	37名	10名	127%
利用者(延数)	873名	745名	128名	117%

11. 健康づくりサポート事業

(参考資料 P12～P13)

筋力トレーニング事業を修了された方を対象として、継続的にトレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持向上を目的として実施しました。

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
利用者(実数)	303名	241名	62名	126%
利用者(延数)	1,353名	949名	404名	143%

12. 障害者地域生活支援事業

(参考資料 P14～P15)

障がい児及び障がい者にとって、もっとも身近な市町村において、ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、障がい者のニーズに合った事業を実施することにより、自立と社会参加ができることを目的として実施しました。

13. 通所型介護予防普及啓発事業(いきいき健康クラブ) (参考資料 P16)

高齢者(65歳以上)の方を対象に、介護予防を中心とした生きがい対策の取り組みとして、健康体操や栄養改善及び口腔機能などを柱として、レクリエーションや季節の行事などを通じて、楽しみながら心と体を元気にし、いつまでも自宅で健康に生活ができることを目的として実施しました。

甘木地区	・・・	438回	利用者数	・・・	8,791名 (1回平均 20名)
朝倉地区	・・・	147回	利用者数	・・・	1,828名 (1回平均 12名)
杷木地区	・・・	98回	利用者数	・・・	974名 (1回平均 10名)
開催回数	・・・	683回	利用者数	・・・	11,593名 (1回平均 17名)

14. 通所型介護予防普及啓発事業(外出支援サービス) (参考資料 P17)

通所型介護予防普及啓発事業(いきいき健康クラブ)を行う会場への送迎を行うことを目的として実施しました。なお、朝倉地区はコミュニティバスを利用しています。

		回数	利用者数
甘木地区	回数・利用者	・・・ 438回	8,621名 (1回平均 20名)
杷木地区	回数・利用者	・・・ 98回	974名 (1回平均 10名)
地域送迎	回数・利用者	・・・ 100回	2,035名 (1回平均 20名)
合計	利用者・回数	・・・ 636回	11,630名 (1回平均 18名)

15. 地域ミニデイ推進事業(ふれあい・いきいきサロン) (参考資料 P18~P20)

家に閉じこもりがちな高齢者等に対して、自治公民館などで「ふれあい・いきいきサロン」の開催を積極的に推進するとともに、レクリエーション、健康体操や趣味活動を支援し、介護予防と地域における福祉コミュニティの推進に努めました。

	平成26年度	平成25年度	増減	前年対比
登録個所数	137か所	132か所	5か所	103.8%
実施開催数	1,159回	1,150回	9回	100.8%
参加者数	19,578名	20,319名	△741名	96.4%

16. 共同募金配分金事業 (参考資料 P21~P24)

共同募金の配分金を財源として、ボランティアワーク事業、ボランティアスクール事業、住民福祉ボランティアのつどい、交流もちつき会&クリスマス会、ボランティア育成事業の開催、福祉協力指定校、ほのぼの配食・会食事業やふれあい・いきいきサロンへの支援及び各福祉団体への支援を実施しました。

17. 住民福祉ボランティアのつどい

福祉に関する理解と啓発を行うとともに、地域で活動する市内福祉ボランティア団体の活動事例発表及び新たなボランティアの人材発掘と育成を行うことを目的として、朝倉市ボランティア連絡協議会と共催で講演やバザーを実施しました。

開催日：平成26年10月4日(日、文化の日)

参加者数：298名

18. その他自主事業

(参考資料 P25)

《災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成》

平成25年度に朝倉市と災害時における「災害ボランティアセンター」の設置及び運営に関しての協定を結びました。災害時に、災害ボランティアの支援活動がスムーズに行えるよう「朝倉市災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定しました。

《福祉教育》

小・中・高等学校・専門学校・その他の団体に対して、車いす、アイマスクなどのハンディキャップを体験しながら学習を行い、ゲストティーチャーの斡旋などを行う事業を実施しました。

内容：車いす体験
アイマスク体験
手話学習
点字学習
高齢者疑似体験
福祉講話等

合計 10校 14回

《福祉教育》

社会福祉士をめざす実習生を受け入れ、指導を行う事業。

期間：平成26年9月10日(水)～9月25日(木)のうち11日間。

実習生：1名(西九州大学)